

千葉都市モノレール株式会社

第36期（平成25年度）事業報告の概要

平成26年6月27日
千葉都市モノレール株式会社

〔事業の概況〕

当期（平成25年度）は、開業25周年の節目となることから、お客様に感謝の意を込めた様々な取り組みを積極的に展開してまいりました。

営業面では、今後当社の企業活動の方向性として「お客様へのサービスレベルの向上」が最も重要となることから、社員個々のサービスレベルを向上させるために社内組織である「サービス改善委員会」を中心とした美化活動、お客さまへの挨拶運動を実施してまいりました。

施設面では、安全重点施策に基づき、軌道施設、電気設備、保安システム等の設備更新並びに保守・検査・修繕を計画的に実施したほか、通路幅の広いバリアフリータイプの改札機を9台導入するなど、駅の設備環境の改善を推進いたしました。

なお、当期の最終的な営業成績といたしましては、年間輸送人員におきまして過去最高の実績を達成し、特に2月の降雪時においては、首都圏近郊の公共交通機関が運転を見合わせる中、唯一終電まで通常ダイヤで運行を行うなど、悪天候に強い懸垂型モノレールの輸送力を存分に発揮いたしました。

営業実績

当期の輸送人員全体といたしましては、前年同期比で62万1千人増加し、年間輸送人員では過去最高となる1千7百6万9千人となりました。

定期外輸送人員で18万8千人、定期輸送人員におきましては43万3千人増加いたしました。当期は、定期利用者が堅調に推移したことに加え、消費税引上げ前の定期券購入等の駆け込み需要やアニメ「俺の妹がこんなに可愛いわけがない。」のラッピング車両の運行による定期外利用客の増加、また2月の2度にわたる大雪により利用者が約10万人増加したことなどが奏功し、過去最高の営業実績を計上できたものと分析しております。

また、運輸収入全体といたしましては、前年同期比で9千9百万円（3.31%）増加し、毎年減少傾向にあった通学定期においても前年並みの実績を確保することができました。

<お問い合わせ先>

千葉都市モノレール株式会社 企画課

電話 043-287-8216

(参考)

輸送人員・運輸収入

	当 期	前 期	増 減	対前期比
輸送人員	(千人)	(千人)	(千人)	(%)
定期外	8,588	8,399	188	102.25
定期	8,481	8,048	433	105.38
合計	17,069	16,447	621	103.78
運輸収入	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
定期外	1,922	1,874	47	102.54
定期	1,186	1,134	52	104.59
合計	3,108	3,008	99	103.31
営業費	2,843	2,736	107	103.92

(単位未満の端数切捨)

業務活動

サービス改善委員会の設置

夏の高校野球千葉県大会の応援番組のサテライトスタジオ設置

サイクル&モノレールの実証実験の実施

千葉モノレールWEBサイトのリニューアル

身近な業務改善制度の創設

モノレール駅周辺 安全・クリーン作戦の実施

千葉都市文化賞および千葉イメージアップ大賞「特別賞」受賞

ちばモノレール駅伝2014の開催